

— 健診を受診される方へ 太枠内に必要な事項を記載した上で、健診機関へ提出して下さい —

(1) 保険者(健康保険)は、健診結果を用いて、加入者の健康づくりのための事業に活用することができます(注1)。そのため、健診結果及び当文書に記入された情報は、保険者へ提供されます。

健診結果及び当文書に記入された情報が保険者へ提供されることを確認しました。(空欄に記入)

受診者名 _____ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

保険者番号 _____ 記号番号 _____

(注1) 高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、保険者(健康保険)は、加入者が労働安全衛生法その他の法令に基づき行われる特定健康診査に相当する健康診断を受けた場合は、特定健康診査を行ったものとしてされています。

(2) 服薬歴及び喫煙歴に関する質問 (該当する欄にチェック)

質問1：現在、a から c の薬の使用の有無(注2)

- | | | |
|---------------------|------------------------------|-------------------------------|
| a. 血圧を下げる薬 | ①はい <input type="checkbox"/> | ②いいえ <input type="checkbox"/> |
| b. インスリン注射又は血糖を下げる薬 | ①はい <input type="checkbox"/> | ②いいえ <input type="checkbox"/> |
| c. コレステロール(注3)を下げる薬 | ①はい <input type="checkbox"/> | ②いいえ <input type="checkbox"/> |

(注2) 医師の診断・治療のもとで服薬中の者を指す。(注3) 中性脂肪も同様に取扱う。

質問2：現在、たばこを習慣的に吸っている(注4)。 ①はい ②いいえ

(注4) 合計100本以上又は6ヶ月以上吸っている者であり、最近1ヶ月間も吸っている者を指す。

事業者、保険者及び健診機関は、事業者健診の結果を、保険者が特定健診の結果として容易に活用することを目的として、①事業者が、事業者健診の結果を、保険者へ提供すること、②健診機関が、事業者健診の結果を、事業者を経由せずに、保険者へ直接提供すること、③健診機関が、事業者健診の結果を、XMLファイル(保険者が特定健診の結果を社会保険診療報酬支払基金に報告するために厚生労働省が定める様式をいう。)で記録し、保険者へ提供すること、④事業者、保険者及び健診機関が、①から③のために要する費用の清算方法を決定することについて協議し、合意しています。

事業者名 _____ (原則として事業者が記入して下さい。)

保険者名 _____ (原則として事業者が記入して下さい。)

健診機関名 _____ (原則として事業者が記入して下さい。)

(*) 保険者名及び健診機関名については、事業者、受診者が加入する保険者及び受診者が事業者健診を受診する健診機関の間で、①から④について協議し、合意している場合に、事業者が記入して下さい。

(**) 当文書は、事業者が実施する事業者健診の結果を、保険者(健康保険)が特定健診の結果として容易に活用することを目的として、事業者、保険者及び健診機関が必要な事項について協議し合意していることを健診機関へ示すとともに、受診者が、必要な情報を保険者へ提供するためのものです。